

別記様式

令和 6 年度学校評価報告書

令和 7 年(2024年) 3 月17日

北海道教育委員会教育長 様

北海道網走南ヶ丘高等学校長 與 田 顕 規

次のとおり令和 6 年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

《 定時制課程 》	
○スクール・ミッション	
オホーツク管内斜網地区唯一の定時制高校として、生徒の多様なニーズや地域の期待に応える学校づくりを推進し、生徒の豊かな心と健やかな体をはぐくみ、社会に貢献できる指導的役割を担う人間を育成します。	
○スクール・ポリシー	
< グラデュエーション・ポリシー：卒業の認定に関する方針 >	
1	なにごとに対しても真摯に取り組む生徒：誠実さと努力
2	素直な心をもち、人に対して思いやりのある行動ができる生徒：友愛と信頼
3	社会のルールを重んじ、自ら規律を守る生徒：秩序と自律
< カリキュラム・ポリシー：教育課程編成・実施に関する方針 >	
生徒一人ひとりの能力・適性・進路などの特性に応じ、特別活動の精選を図り、主体的・創意的な態度を育てるための教育課程編成を行い、創意工夫を生かした教育課程の実施と評価に努める。	
< アドミッション・ポリシー：入学者の受け入れに関する方針 >	
・進路等、将来の目標と自ら学ぼうとする意欲を持った生徒	
・生徒会活動や学校行事、部活動等に主体的に参加し取り組む生徒	
・働きながら学ぼうとする意欲を持った生徒	

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	- ICT機器を活用し、生徒が活躍できる場を取り入れた授業を行うことができ各教科で創意工夫した授業の改善が図れた。 - 発表活動において、生徒同士で評価する取組を行うとともに、複数の教員等による評価を行った。 - 地域人材を活用した授業を実施することができた。	- 先生・生徒の意思疎通が良く充実しているように感じた。 - 家庭における、学習習慣の定着をどのように図るか。学ぶ事の楽しさを伝えられる学習指導の工夫をお願いしたい。 - ひき続きコミュニケーションをしっかりとってほしい。
改善方策	- 生徒個々に適した学習内容の充実に取り組む、基礎基本を重視し各教科で創意工夫した授業の改善に取り組む。 - 校内研修の充実及び校外研修への参加に努める。	
生活指導	- 外部機関と連携した体験活動（避難訓練、防犯教室、防災教室等）により、危機管理の意識を高めることができた。 - 全校集会等を活用し、繰り返して学校のルールや社会人マナーについて意識を高めることができた。	- 他人の気持ちを理解して「ありがとう」「ごめんなさい」を伝えられることが大切。 - 先生方はよく工夫しながら、生徒を育てられている。 - ボランティア活動や外部講師による講話等、外部との関わりがある活動について、今後も続けてほしい。 - 他と協働していく姿勢が伺えます。一人で悩まずに他と互いに悩みを打ち明け、解決策を模索しようとするのが伺えます。一層の教職員の力添えが大切。
改善方策	- 学校生活の中で、一層、規範意識を高められるような取組の充実を図る。 - 自主的に学校生活に取り組めるような活動の充実を図る。 - 他者との適切なコミュニケーションが図られるように、自分と立場の違う人と関わる機会の充実を図る。 - スクールカウンセラー等を活用し、生徒・保護者に対応する。	
生徒会活動	- 生徒一人ひとりが生徒会行事に前向きに取り組むことができた。 - 学校祭について、多くの方々に生徒の様子や頑張りをみせることができるような企画・運営に取り組んだ。	- 生徒会活動におかれても活発な活動をして良く健闘されています。引き続き頑張ってもらいたい。 - 他の学校及び他の高校との情報交換並びに交流等を積極的に図ると良いと思います。 - 生徒一人一人素晴らしいです。
改善方策	教師主導から生徒主体の生徒会行事の企画・運営ができるように支援の在り方について改善を図り、生徒一人ひとりが生徒会行事に前向きに取り組むように充実を図る。	

進路指導	・外部人材を活用した進路ガイダンスを開催し、進路目標の育成ができた。 ・社会の中で自立するために、生徒が自主的・積極的に進路活動に取り組めるような仕掛けづくりが必要。 ・多様化している生徒のため、進路の幅が一層広がり、今後は、進学も含め、より全日制・関係団体との連携強化に取り組む。	・生徒さん自ら進路実現に向けた取り組みを考えている姿勢が伺えると思います。 ・継続は力なり。頑張ってください。 ・大学への進学等、進路指導の効果がでていと感じます。
改善方策	・外部講師による進路講話の充実。 ・今後も外部機関と連携してインターンシップの実施を目指す。	
健康安全指導	・外部機関と連携したケース会議等を実施することにより、問題を抱える生徒へ包括的な支援を行うことができた。 ・安全教育に関係した行事を実施することができた。	・様々によく取り組みが行われています。 ・健康が一番です。 ・危機管理の中でも防災への備えを一層進めると良いと思います。
改善方策	・いじめやネットトラブルに関する取組や活動の機会を増やすとともに、全校集会等での啓発の充実に努める。 ・コミュニケーションスキルを高める取組の充実を図る。	
信頼される学校づくり	・カリキュラムマネジメントを活用した組織の活性化を図ることができた。 ・学校だよりの発行、広報紙を活用した情報発信、ウェブページの更新の充実を図ることができた。	・取り組みが生徒数の増加につながっていると感じます。地域に必要とされるように定時制についてさらなるPRを進めていただきたい。 ・心の繋がりが大切なと思います。
改善方策	・広報紙や定時制ホームページなどを通じて、定時制の情報発信を積極的に行い、生徒募集につなげていく。 ・ボランティア活動や地域の行事に積極的に参加して、定時制の広報活動に努める。 ・人とのつながり、社会とのつながり、人間と自然とのつながりを意識させていく。	
資質向上	・校内研修などで生徒の集団づくりや教育課程についての研修ができた。 ・交通安全の励行と法令遵守の保持（事故件数ゼロ）に努めることができた。	・定期的に各種研修を様々な形で取り組むと良いと思います。 ・ひき続き教職員のチームプレーで生徒さん達の為に、一層の研鑽を期待しています。
改善方策	・外部研修を研修成果として校内への報告と還元に努める。	
働き方改革	・ほぼ全員が定時に退勤に努め、時間外勤務の縮減を行った。 ・引き続き業務の精選を行い、重複している業務の見直しに取り組む。	・校内外で色々気を使う事が多々ありますが、自分達の健康を大事にしてください。 ・益々業務多忙となっているからこそ、より職員同志の相談体制、腹を割って悩みを語り合える職場であってほしいです。
改善方策	・ICT機器の活用による業務改善の確立。 ・日常から情報交換や相談ができる職場づくりに努める。（忙しい人に協力できる体制づくりを目指す。）	
公表方法	学校（定時制）だより、学校ホームページ、学校評議員会	